

北久原

公民館だより 新年号

第194号

区長年頭挨拶

北久原区長 濑戸 亮策

新年、明けましておめでとうございます。

北久原区民の皆様におかれましては、「ご家族と暖かく穏やかな卯年の正月を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。昨年は八月と十一月にコロナ感染者数の急増が見られましたが、公民館が休館することなくコロナ感染対策をしながら区行事、自治活動に取り組んでまいりました。区民の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。新しい年を迎える区長、役員一同の任期も残すところあとわずかになりましたが、次年度に無事に引き継げますよう心を引き締めて取り組んでまいりますので、引き続きのご協力をお願ひいたします。

さて、昨年を振り返りますと、区にとって喜ばしいことがいくつございました。体育行事ではこの一年間中止されていた大会が復活しました。その中で、五月に御殿場地区グラウンドゴルフ大会優勝、六月に市老連グラウンドゴルフ大会準優勝（市の代表として第二十回県シニアクラブ静岡県グラウンドゴルフ大会に出場）、御殿場地区ファミリーバドミントンフリーの部、混合の部で準優勝、七月に報徳館内球技大会においてソフトボール、ソフトミニバレーボール男女優勝という成績を上げ、北久原の勢いを感じました。また、十月にはいきいきサロンと買い物移動支援プロジェクトの取り組みが認められ、第三十四回社会福祉大会で表彰されました。

しかし、区民の多くの皆さんで一緒に楽しめる行事が依然として実現しないのが残念です。北久原区は年々人口が増え、もうすぐ八〇〇戸を超えるようとしています。新しく区民になられた方にも、隣近所で声を掛け合ってどんどん区の行事・運営に積極的に参加していただき、区全体を活気づけていただけたら、とても嬉しいです。そんな令和五年を皆さんと一緒に進めていきたいですね。

令和五年が区民の皆さんにとって、良い年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



令和五年がスタート

十二月三十一日、恒例の紅白歌合戦が終了するころ、続々と区民が北久原浅間神社に集まつてきました。そして、新年の訪れを告げる花火を合図に、「初詣」が始まりました。



例年はなかなか特等や一等当選者が現れず、まだ金や銀の玉は入れてないのでは、などとやつかみの声が聞こえましたが、今年は開始してまもなく、小学生の女の子が一等賞を引き当て、さらに数分後ひと際大きな音で鐘が鳴らされ、下合組四班の富樫さん的一家が特等を引き当てました。



購入した人々には抽選券が渡され、「ガラガラ」とか「ガラポン」と呼ばれる抽選機で開運福引に挑戦です。今年の特等には軽くて取り扱いやすい掃除機が用意され、そのほか三本の一等には商品券、二等にはモバイルバッテリーなど、今どきの景品が用意されていました。

社務所の中では、破魔矢やお守り札が用意され、お参りを終えた人々が、一年の無病息災・交通安全等を祈願して買い求めていきます。

初日の出を拝み、穏やかな元旦の朝を迎えました。神社で元旦祭が営まれた後は、元旦マラソンのスタートとなります。



元旦マラソン

境内に集まつた参加者たちは、宮司さん
に安全を祈願していただいた後、区長さん
のピストルを合図にスタートです。



今年は抜川に架かる金山橋が工事中のため、例年よりもかなり距離が短くなっています。そのため体育振興会の役員さんは大忙し、急いでゴール地点の北久原区公民館に向い、選手を迎える準備を整えなければなりません。



選手たちは快調に、初春の富士を背中に神合地区の下り坂を走っていきます。今年もパフォーマンス賞を目指して様々に意匠を凝らした姿で走つていく参加者が多数いました。



今年の干支「卯」にちなんで、ウサギをテーマにした仮装が特に目につきました。



優勝者

幼児の部 田代栄那さん（下合）

小学生低学年の部

男子 和久田律希くん（下合）

女子 金子彩結美さん（八幡通）

小学生高学年の部

男子 鎌野成規くん（下合）

女子 藤井心陽さん（中組）

中学生の部

男子 田代健斗さん（中組）

女子 浅井りおなさん（下合）

一般の部

男子 和久田朋希さん（下合）

女子 薄田美枝さん（八幡通）

高齢の部

男子 薄田勇夫さん（八幡通）

特別賞（最高齢参加者）

和田陸紀さん（神合）



パフォーマンス賞受賞者

参加賞の写真は
公民館の壁面に！

今年、総合トップでゴールしたのは中組の田代健斗さん。もちろん中学生男子の部で優勝です。

北久原フォト日記

道路河川清掃 12月4日

防災訓練に先がけて区内の道路河川清掃が行われました。とはいって、昨今は道路や公園の清掃が中心となっていて、抜川の河川敷を行って下さったのは下合組3班のみさんだけでした。河川敷には不法に投棄された粗大ゴミが多く、今年も大きな戸板のようなものまで撤去して下さいました。写真は鮎沢川に架かる宮川橋付近の交差点を清掃して下さっている神合組2班のみさんです。



地域防災訓練 12月4日

清掃作業が一段落する頃、サイレンが鳴り響きました。今日は地域防災訓練の日です。今年もコロナ禍が猛威を振るっているので、区全体ではなく、班長・組長さん等の役員の方々を中心に行いました。今年新たに取り入れたのが土嚢（どのう）作りです。傾斜地が多く、あまり浸水の被害は受けにくい北久原ですが、一昨年に横通り地区で冠水騒ぎがありました。いざという時に備えてしっかりとマスターしておきたいものです。

写真はぜひ体験してみたいと参加してくれた高校生が作業している様子です。



児童館大掃除 12月11日

児童館運営委員会のみなさんが大掃除を行ってくださいました。この児童館では「報徳サロン」という子育て支援事業が行われていましたが、コロナのために事業を休止しています。一時期再開しようという動きもあったのですが、オミクロン株の蔓延により、再開は延期されてしまいました。令和5年には必ず実施しようと、幼児たちを守るクッショングループも日光消毒です。柏ノ木区や西田中区の一部の組の役員さんも参加して作業が行われました。また17日には北久原区公民館等の大掃除も行われました。



ティンカーベルの演奏に先がけてサロンの仲間も久しぶりに元気な声で歌を歌いました。稲葉千賀子さんの指導のもと、まずは发声練習！「ドドド・レレレ・ミミミミミ…」



十二月の「いきいきサロン」は毎年クリスマスコンサートです。出演は「ティンカーベル」の皆さんです。たくさんのクリスマスソングをベルの涼やかな音色で奏でてくださいました。

いきいきサロン

懐かしい光景が戻ってきました。コロナのために自粛していましたが、これからはウイズコロナ！感染に十二分に注意を払いながら、ボケ防止・肺活量維持を目指して頑張ります。

さらにクリスマスコンサートということでも、プレゼントを背負ったサンタクロースの登場です。



特別参加の区長さんサンタも現れて、たくさんのプレゼントをいただきました。今回から新しく二名の方が運営に携わつて下さることになりました。民生委員の高沢さんと杉崎さんです。どうぞよろしくお願いします。



どんど焼き

午後二時三十分、上組・横通り組の着火時間となりました。幸いなことに、下合組の着火時間にはまだ降っていた雨が、止んでくれました。道祖神にお参りをしてどんど焼きが始まりました。

どんど焼きの実施日は本来、一月十四日でした。それが平日では、準備や後の火の始末が大変！ということで、第二土曜日に行われるようになりました。今年はちょうど十四日が第二土曜日となりました。しかし、珍しく雨の中での、どんど焼き準備となつてしましました。神合組は、開催を翌日にすることにしました。

午後二時、下合組・八幡通り組の着火時間です。この地区は実施できる田んぼがどうにすることにしました。

どんど焼きの着火時間が、珍しく雨の中での実施です。この地区は実施できる田んぼがどうにすることにしました。

以前は高く大きなどんど焼きを準備していましたが、諸事情により、お札や正月飾りを焚き上げる、小さなものになつてしまっています。



湿つていたせいで、なかなか一晩に燃え上がるという訳にはいきませんでしたが、やがててっはんにまで火が回り、竹の破裂音が次々と響き渡りました。

中組の役員さんたちは、午前中から準備に取り掛かり、昼前には完成させました。火入れは午後三時です。例年なら富士山を背景とする写真撮影ができる場所ですが、富士山は厚い雲に覆われたままでした。お孫さんたちの書初めを燃やすお爺ちゃんは、気持ちが先に燃え上がり、上昇気流が発生するのを、今か今かと待っていました。



神合組は十五日に実施しました。この日も曇り空。午後は雨となる予報です。そこでくみ上げた後、十時半に着火することになりました。勢いよく燃え上がり、熾火ができたところで、みんなで団子を焼き始めました。団子を食べて、風邪をひかずに一年間、健康で過ごしましょう。



こまつた時には「ほうかつ」へ相談

御殿場市地域包括支援センター
御殿場十字の園

☎84-5950

【ここにちは包括支援センターです】
「認知症力フェをご存じですか？」

御殿場市内では「認知症力フェ」を5ヶ所開催しています。そのひとつに、市役所東館4階みくりやキッチンにて毎月最終木曜日の午後2時から4時まで開催しているものがあります。

会場には、認知症キャラバンメイトや地域包括支援センター職員がいて、認知症の方や家族と生活の様子や悩みなどを話しています。また、レクリエーションや手芸なども行います。同じ悩みを共有して少しでも気持ちが軽くなっています。会場に来ていただければ、新規の相談を受け付けることができます。「ちょっと覗いてみよう」という気持ちで構いませんので、是非お立ち寄りください。

北久原を住みよい街に

この件は「北久原ウォーキング」の最終回で紹介しようと想えていたのですが、新年号は掲載記事が多く、残念ながらカットさせていただきます。想えていたのは「公園めぐりウォーキング」です。区内には現在児童公園の他に「両賀田公園」「サンタウン公園」「陽だまりの郷公園」「内久根公園」「リベスタ公園」という公園があります。

これらの公園は宅地開発の際に設置が義務付けられていて、新しい住宅街が出来る際に業者が作ったもので、管理は御殿場市の都市建設部公園緑地課が行っていると思います。残念ながら条例で定められているから作つただけ、という感じでとても魅力ある公園とは言えません。ウォーキングの際に通りかかってみても、幼い子供たちが遊んでいる姿もほとんど見かけません。遊具が設置されているのも「陽だまりの郷公園」だけだと思います。

公園ごとに特色のある植物を植えたりして、季節毎に訪れる魅力のある公園にしていくことは無理なのでしょうか。植物を植えると更に管理が大変になるとは思いますが、殺風景な空間が広がっているだけという現状は「モッタイナイ」と思うのは私だけでしょうか。



両賀田公園↑
陽だまりの郷公園↓



令和5年 北久原区 20歳の集い



一月八日に北久原区の「二十歳の集い」が浅間神社で開催されました。神事の後、瀬戸亮策区長は、集まつた若人たちに、「社会でより多くのことを学ぶこと」「自分の未来を自分で切り開くこと」「感謝の気持ちを伝えること」という三つのことをおねがいしました。
最後に二十歳の皆さんを代表して、上組の勝又詩織さんから感謝の気持ちが述べられました。

本日は、私たちのためにこのような盛大な式を開いていただき、誠にありがとうございました。また、区長様をはじめ多数のご来賓の方々にご臨席いただき、お祝いや激励のことばをいただきまして、心より御礼申し上げます。

この二十年間、私たちは多くの人に支えられながら成長することができます。時にはぶつかりながらも共に歩んできた仲間たち、我が子のようにご指導くださった先生方、いつも近くで見守ってくださった地域の方々、たくさん愛情を注いでくれた両親に感謝の気持ちでいっぱいです。

私たちは「二十歳」という、大きな節目を迎えたが、社会人としてはまだまだ未熟です。学生として勉強中の人、すでに就職して仕事に毎日奮闘している人、まだ将来の夢に悩んでいる人など様々です。おかげでいる立場は違いますが、それぞれが自身の目標に向けて一步一歩歩み続けていく最中です。

これからも人との関わりを大切にし、自分も誰かの支えになれるよう日々精進していきます。今後とも皆様方のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

令和五年一月八日

代表 上組 勝又詩織